



報道関係者各位

2017年4月20日

株式会社 Viibar

Viibar、電通と資本業務提携契約を締結

デジタル動画ソリューションを提供する株式会社 Viibar（読み：ビーバー、本社：東京都品川区、代表取締役：上坂 優太）は、株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）と同100%子会社の株式会社電通デジタル（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：榎谷 典洋）と資本業務提携に関する契約（以下「本資本業務提携」）を締結し、Viibar 社が提供する動画制作管理ツールの電通グループ内での利用を促進し、効率的かつ持続可能な制作環境の構築を共同で進め、急伸するデジタル動画マーケティングのニーズに対応してまいります。

■本資本業務提携の背景

近年ビジネスにおける動画活用が本格化し、企業の動画マーケティングや、メディアのデジタル動画領域への取り組みの重要性はますます高まっています。それに従い、高品質な動画コンテンツを安定的に供給するための効率的かつ持続可能な制作環境の構築が急務になっています。

Viibar は、2013年の創業より「動画の世界を変える。動画で世界を変える。」のミッションの下、自社開発の動画制作管理ツールと3,000人超のプロクリエイターネットワークを活かし、約600社のデジタル動画マーケティングを支援し、市場を牽引してまいりました。

本資本業務提携により Viibar は、動画制作管理ツールを自社での制作以外にも開放し、最初の利用企業として電通グループに提供、共同で効率的かつ持続可能な制作環境の構築を進めてまいります。加えて、それぞれの顧客基盤・ノウハウを相互に活用し、両社の強みを活かした新しいデジタル動画領域のサービスの開発・運営を推進してまいります。

■業務提携の概要

1) デジタル動画制作管理ツールの導入

動画制作の進行管理をウェブ上で行うことのできる Viibar 独自の管理ツールを、電通グループ各社のクリエイティブ関連部門に導入します。これにより、動画制作業務の効率化と改善を図ります。将来的には、業界全体での効率的な制作環境の構築を目指します。



2) デジタル動画制作体制の構築

電通デジタル内に専用デスクを設置し、独自のデジタル動画制作体制を構築します。併せて、電通グループと Viibar でデジタル動画を活用したマーケティングに関する知見・ノウハウの蓄積と広告主向けのマーケティング支援活動を推進します。

■資本提携の概要

電通は、Viibar が 4 月に実施する第三者割当増資を引き受けます。なお、2017 年 1 月に株式会社電通デジタル・ホールディングスが運用する「電通デジタル投資事業有限責任組合」（通称：電通デジタル・ファンド）が Viibar の第三者割当増資を引き受けているため、本件は電通グループとしての追加出資となります。

今後も Viibar は「動画の世界を変える。動画で世界を変える。」のミッションの下、コンテンツの制作環境を効率的かつ持続可能な形に変え、人がよりクリエイティブな仕事に集中できる環境をつくります。その結果として素晴らしいコンテンツが排出されていくことで、世の中を豊かにしていくことに貢献してまいります。

<株式会社 Viibar について>

株式会社 Viibar は、「動画の世界を変える。動画で世界を変える。」のミッションの下、自社開発の動画制作管理ツールと、国内最大級 3,000 人超のプロ動画クリエイターのネットワークを活かし効率的な動画コンテンツ供給を実現しています。これを活用し企業のマーケティングを支援する動画マーケティング事業、動画メディア「bouncy（読み：バウンシー）」の運営及び、パートナーメディアの開発支援を行う動画メディア事業、動画制作管理ツールの提供を行う動画制作ツール事業の 3 つの事業を展開しています。

<株式会社電通について>

単独の広告会社として世界最大の株式会社電通には、116 年に及ぶ挑戦と改革の歴史があります。電通グループは、コミュニケーション領域を中核にして、広告主やメディア・コンテンツ企業をはじめとする顧客の経営課題・事業課題の解決からマーケティング・コミュニケーションの実施まで、そのすべてを事業領域とし、日本のみならずグローバル市場において、ベストなソリューションを提供しています。世界で 11,000 以上の顧客企業に対し、10 のグローバルネットワーク・ブランド (Carat、Dentsu、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeum) と Amnet、Amplifi、Data2Decisions、Mitchell Communications (PR)、360i などの専門エージェンシーを通じて、多岐にわたるサ



ービスを提供しています。また、スポーツやエンターテインメント（映画やアニメ等）などのコンテンツ・ビジネスに強みを持っています。現在、電通グループでは55,000名を超える従業員が5大陸140ヵ国・地域以上でビジネスを展開しています。詳しくは、<http://www.dentsu.co.jp>（和文サイト）、<http://www.dentsu.com>（英文サイト）をご覧ください。

<株式会社電通デジタルについて>

株式会社電通デジタルは、2016年7月に電通グループのデジタル領域のグループ会社2社と電通本社のデジタルマーケティング専門部隊が統合して誕生しました。デジタルマーケティングのすべての領域に対して、コンサルティング、開発・実装、運用・実行支援機能を持ち、これまでにない統合的なサービスと、最先端のマーケティングサービスを提供する会社です。様々な才能や専門性・個性を持った各領域の専門家が、電通をはじめとする電通グループとの円滑な連携により顧客企業のビジネスの成功に貢献いたします。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 Viibar 広報担当 長南（ちょうなん）

TEL: 03-6455-7933 Mail: pr@viibar.com